

# 茨城県古河市立古河第一小学校 (学校長 神坂 州男)

実施日	平成20年1月23日(水)	時間	午前10時30分～午後1時
実施場所	特別支援学級教室	対象/人数	1～6年生13名
担当教諭	池澤 佐知子、生野 明美	ファシリテーター	上本 澄子
講師	イ ミラン(韓国) ジェームズ モリアン(イギリス)		

## 活動内容

ジェームズさん

- ・英国の写真を掲示しながら文化や建物について
- ・実物の国旗の掲示
- ・トランペットによる国歌の演奏等

李さん

- ・韓国の実際の通貨をさわらせてもらう
- ・遊びについて、実際に道具をつかって教えてもらう
- ・韓国の太鼓の演奏、実際に触れさせてもらう
- ・民族衣装を着せてもらう

児童の劇を披露

学校給食を会食

## 児童の感想

- ・はじめて外国人の先生の話が聞けてうれしかった。
- ・韓国の先生に韓国の洋服を着せて貰えてうれしかった。
- ・韓国の先生の持ってきた太鼓をたたかせて貰えてうれしかった。
- ・韓国の先生が持ってきた遊びの道具をさわって遊んで楽しかった。
- ・トランペットの音が大きかったのでびっくりしたけど、演奏はとても上手だった。
- ・いっしょに給食を食べて、他の話もできたのでうれしかった。

## 先生の感想

・特別支援の児童を対象のため、いろいろ工夫していただいた。長い話はなかなか理解できないため、写真や国旗・通貨等の実物を掲示したり、楽器をたたかせてもらったり、体験型の授業の話をしてもらった。特に、韓国の講師の方には、民族衣装のチマ・チョゴリを着せてもらい、子どもたちは歓声をあげて喜んでいました。また、こちらからの要望で、本校の児童の劇を参観してもらい、とても感激していただき子どもたちの励みになったようである。障害を持った児童に授業をしていただく際にも、抵抗なく交流してもらい大変ありがたかった。写真が少し小さかったのもう少し大きいと見やすかったように思う。

・初めての試みなので、どのような内容が興味深かったが、特別支援の児童にも理解しやすい内容でよかった。一緒に給食を試食してもらったのもよい体験になったのではないかな。

## 成果と課題

- ・成果として、子ども達は、本物に触れることが一番喜びなので、民族衣装等着せて貰ったり、実物に触れさせて貰うことは大変ありがたかった。なかなか通常の学級にいては、進んで体験させて貰うことのない児童が多いため、子ども達にとっては良い経験になった。
- ・課題としては、特別支援の児童だけでなく他の学級にも体験して貰えるように、ワールドキャラバンについてアピールしていきたい。同じ講師の方と交流を深めることもできるし、他の国の講師の方をお願いし、知識を広げられるようにすることも視野において活動を続けていくようにしたい。

